

オルガノ株式会社
2016年3月期
第2四半期決算説明会
(2015年11月6日 16:00~)

2016年3月期 上期決算報告 及び 通期業績予想

代表取締役社長

鯉江 泰行

連結対象グループ会社

オルガノプラントサービス
オルガノフードテック
オルガノアクティ
オルガノエコテクノ
〈国内連結会社〉

オルガノ蘇州
〈中国〉

オルガノタイランド
〈タイ〉

オルガノ・テクノロジー
〈台湾〉

オルガノアジア
〈マレーシア〉

ラウタン・オルガノ・ウォーター
〈インドネシア〉

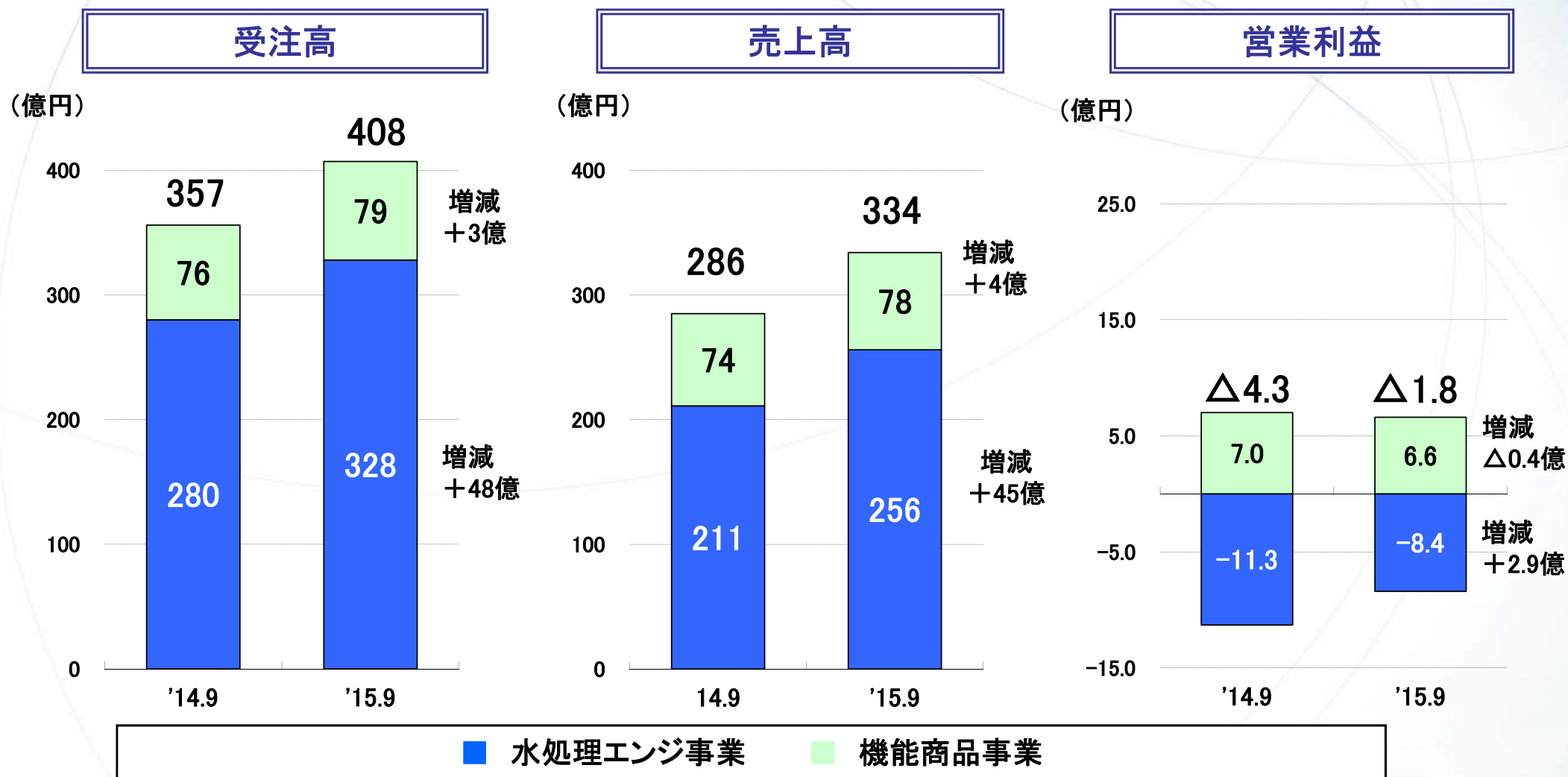
(参考: 海外非連結会社)
オルガノシンガポール〈シンガポール〉
オルガノベトナム〈ベトナム〉
ムルガツパ・オルガノ・ウォーター・
ソリューションズ〈インド〉

2016年3月期 上期実績

(単位:億円)

	14.9 実績	15.9 計画	15.9 実績	前期差	計画差
受注高	357	375	408	+ 51	+ 33
売上高	286	300	334	+ 48	+ 34
売上総利益 (%)	61 (21.4%)	66 (22.0%)	66 (19.9%)	+ 5 △1.5pt	+ 0 △2.1pt
販管費	65	69	68	+ 3	△ 1
営業利益	△ 4	△ 3	△ 1	+ 3	+ 2
経常利益	△ 4	△ 3	△ 2	+ 2	+ 1
親会社株主に帰属する 四半期純利益	△ 5	△ 2	△ 2	+ 3	△ 0

2016年3月期 上期実績(セグメント別)

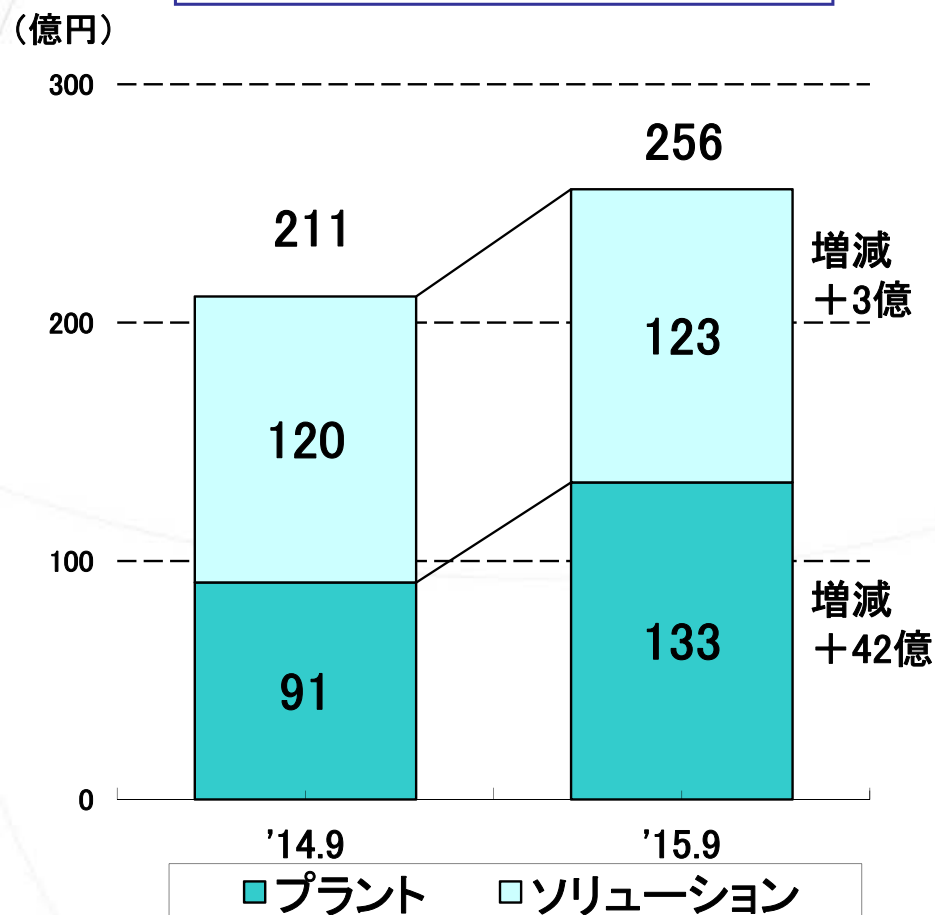


【水処理エンジ事業】：受注高については主に海外電子産業向けプラントや国内外一般産業向けプラントで増加、売上高については主に海外電子産業分野や海外一般産業分野のプラント・ソリューションで増加した。営業損失については売上拡大により改善した。

【機能商品事業】：受注高・売上高共に増加、営業利益については販管費増により減少した。

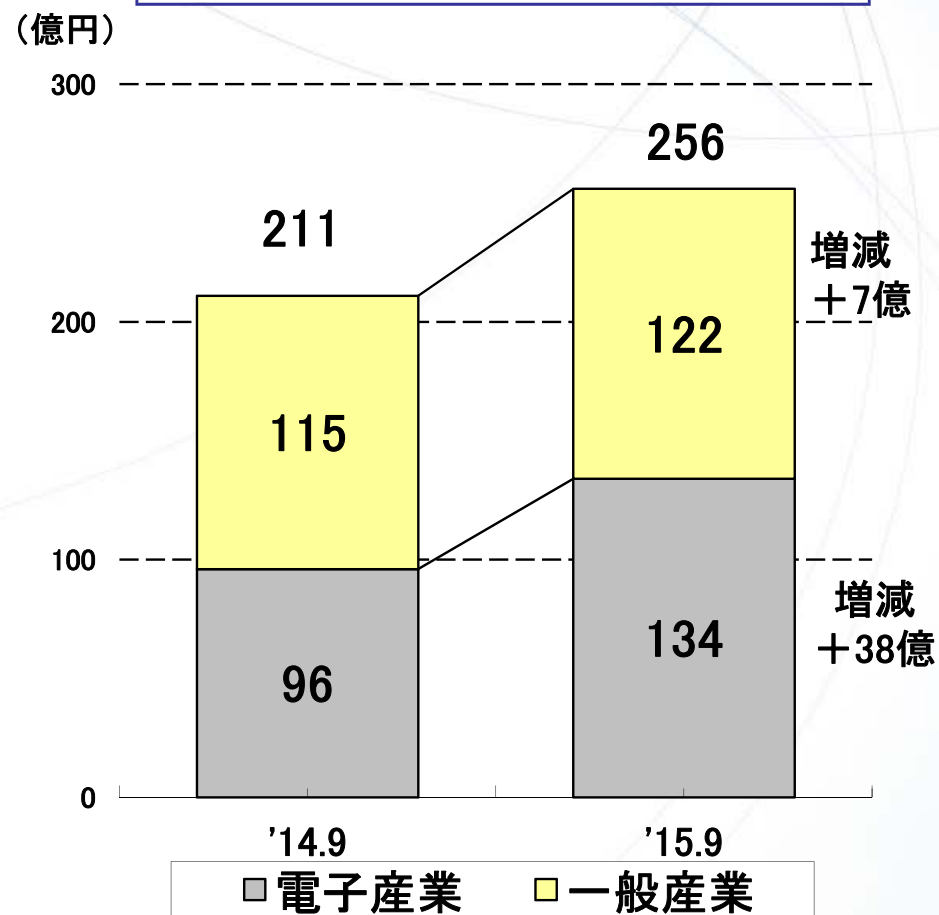
部門・顧客別売上高(水処理エンジニアリング事業)

部門別売上高



【プラント】：主に台湾の電子産業向けで増加した。
 【ソリューション】：主に台湾の電子産業向けや東南アジアの一般産業向けで増加した。

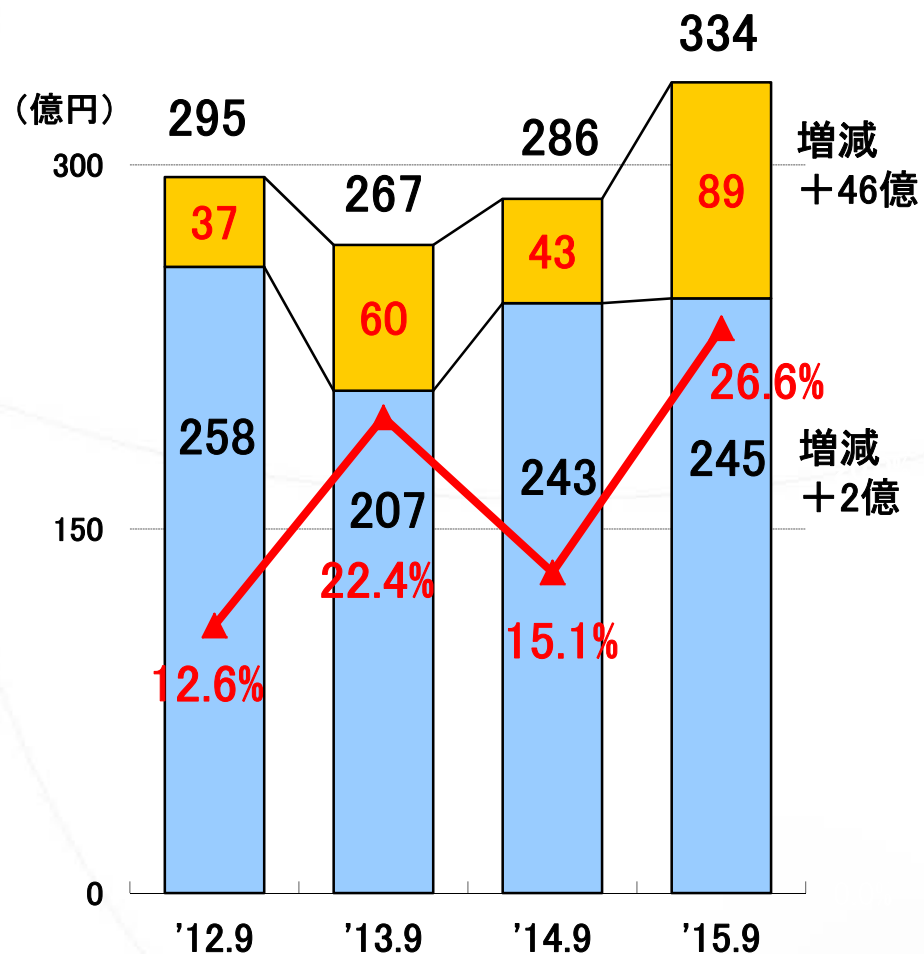
顧客別売上高



【電子産業】：主に台湾のプラント及びメンテナンスで増加した。
 【一般産業】：主に東南アジアのプラント及びメンテナンスで増加した。

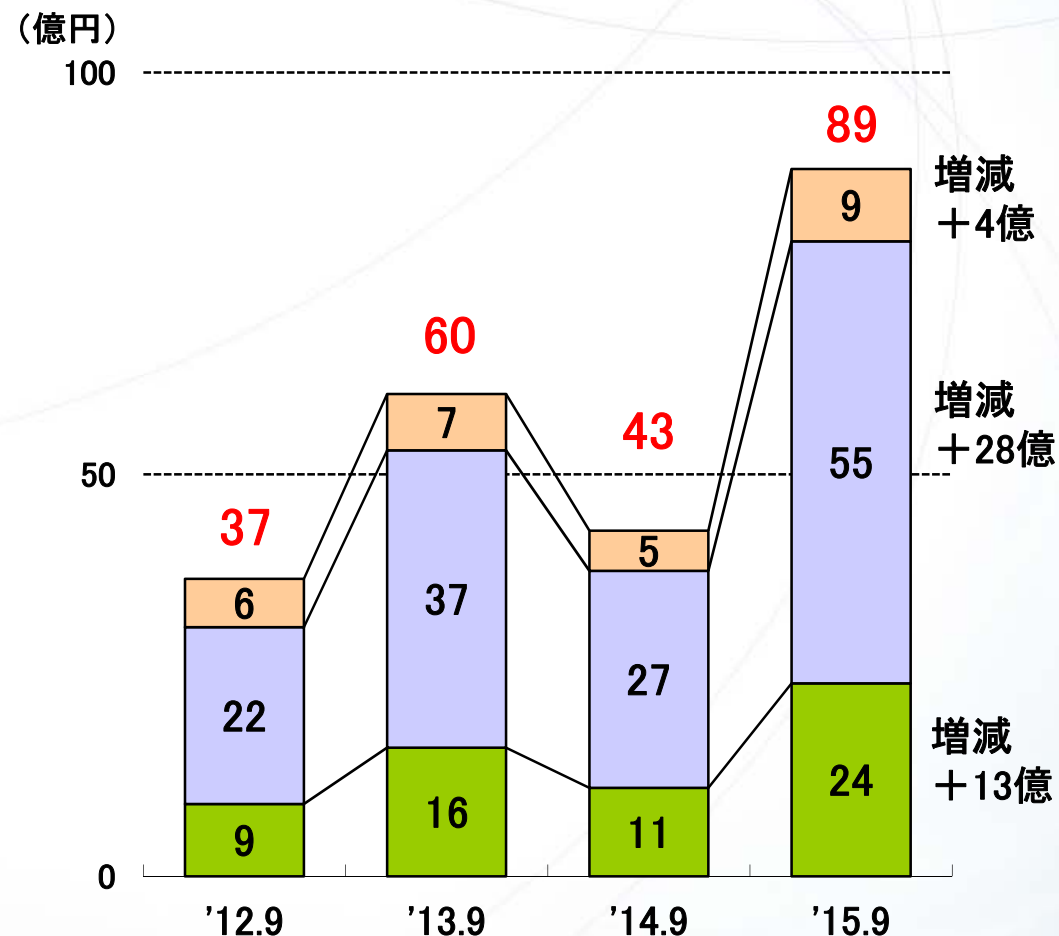
地域別売上高

国内・海外別売上高



国内 海外 海外比率

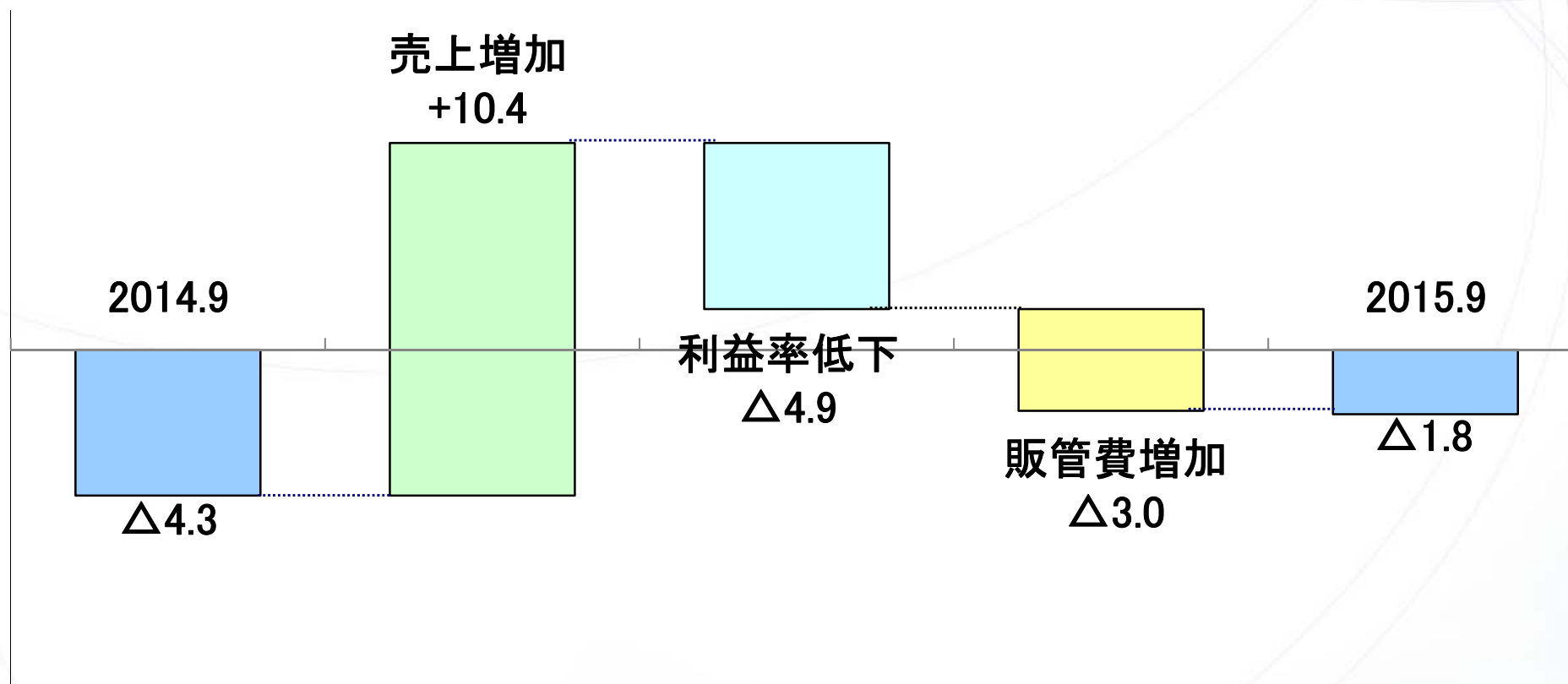
海外地域別売上高



東南アジア 台湾 中国

2016年3月期 上期営業利益分析(要因別)

(単位:億円)

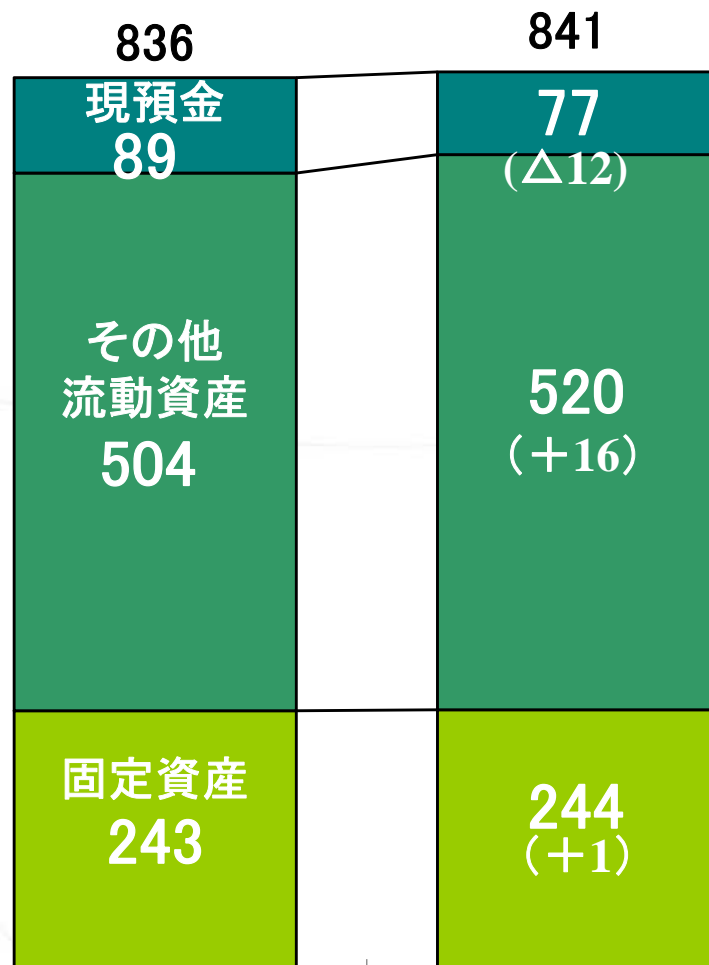


※売上増加と利益率低下は、売上総利益率を用いて算出しています。

貸借対照表

資産の部

(単位:億円)

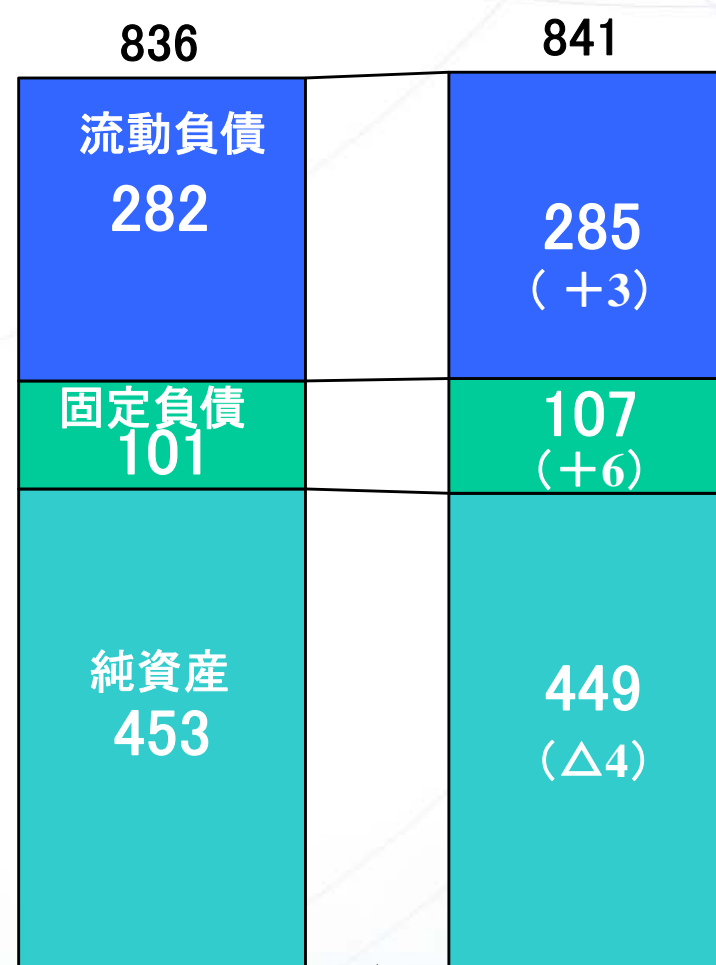


15.3

15.9

負債・純資産の部

(単位:億円)

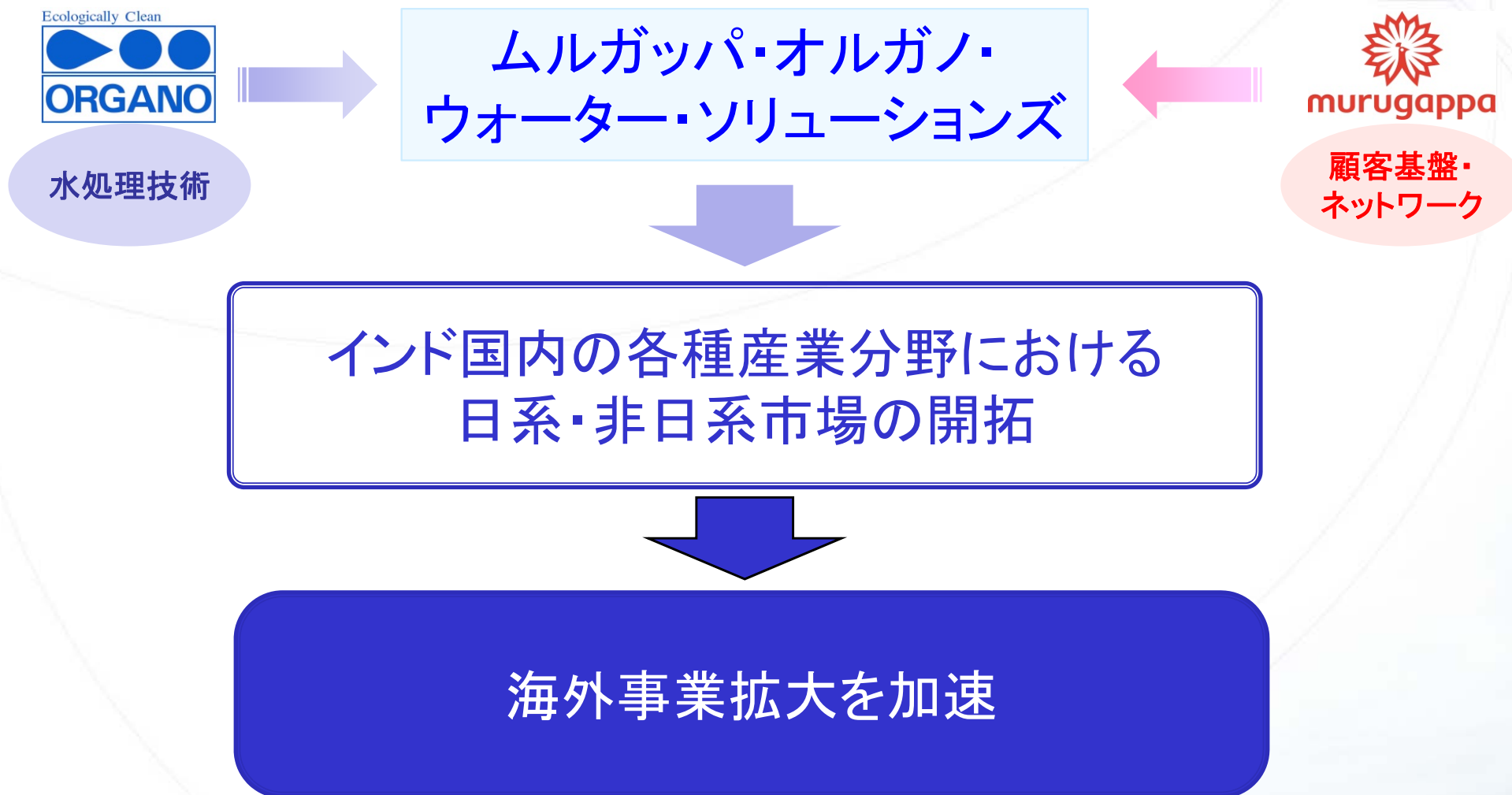


15.3

15.9

上期の主な取り組み

◆インドでの水処理合弁事業を開始(2015年9月～)



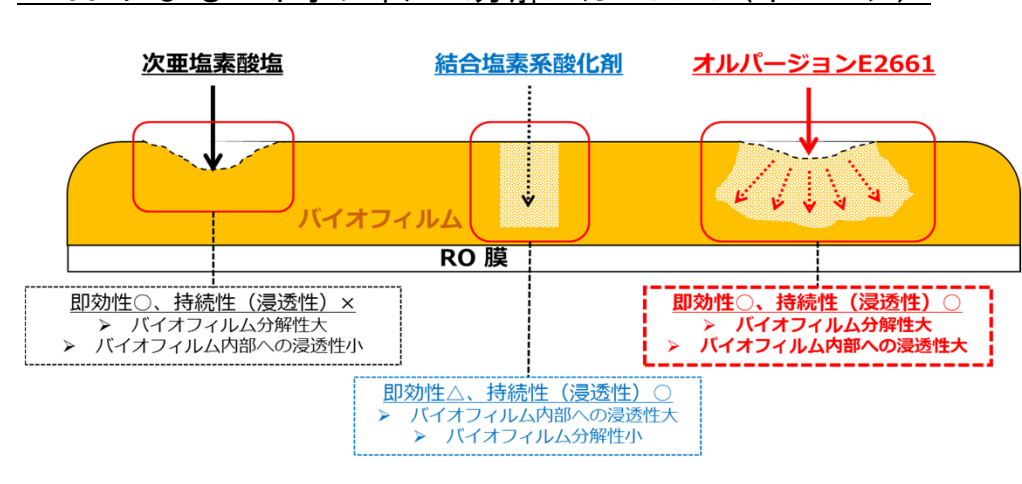
上期の主な取り組み

◆RO膜処理向けスライムコントロール剤「オルパージョンE2661」の国際的安全衛生規格NSF認証を取得

オルパージョンE2661;

- 高い安全性: 化審法登録/NSF認証取得
- 独自開発した安定化次亜臭素酸塩系酸化剤を含有
- 高い殺菌効果とスライム洗浄効果
- RO膜劣化障害 低

E2661によるバイオフィルム分解メカニズム (イメージ)



国内外の各種市場に拡販

- ✓ 飲料用途向け海水淡水化分野
- ✓ 食品、医薬産業向け排水回収分野 等

上期の主な取り組み

◆透析向け逆浸透精製水製造装置

「HDシリーズ」販売開始(2015年5月)

- 透析医療現場でのニーズが高いコンパクト化を追求し、業界最小クラスの小型化を実現
- 各種オプション機能を充実、本体内部に設置可能
- 医薬・医療用機器に欠かせない品質管理・品質保証はISO認証取得の自社工場で実施



透析用水処理装置市場に参入、
病院施設での水に関わるトータルソリューションを実現へ

血液分析装置向け
純水製造装置

検査室向け
超純水製造装置

地下水を原水とする
飲料水供給

+

透析用
水処理装置

【参考】上期のトピックス

◆酸化性物質除去触媒「オルデトックス」が 2015年産業洗淨優秀新製品賞(産業洗淨協議会)を受賞

- ・超純水中に含まれる過酸化水素などの酸化性物質を高効率に除去
- ・独自開発したモノリス状多孔質イオン交換体を母体に用いることで、従来触媒と比較して10倍以上の高速処理を達成
- ・半導体洗淨装置などのユースポイント直近に設置可能
- ・半導体製造プロセスの歩留り改善に貢献

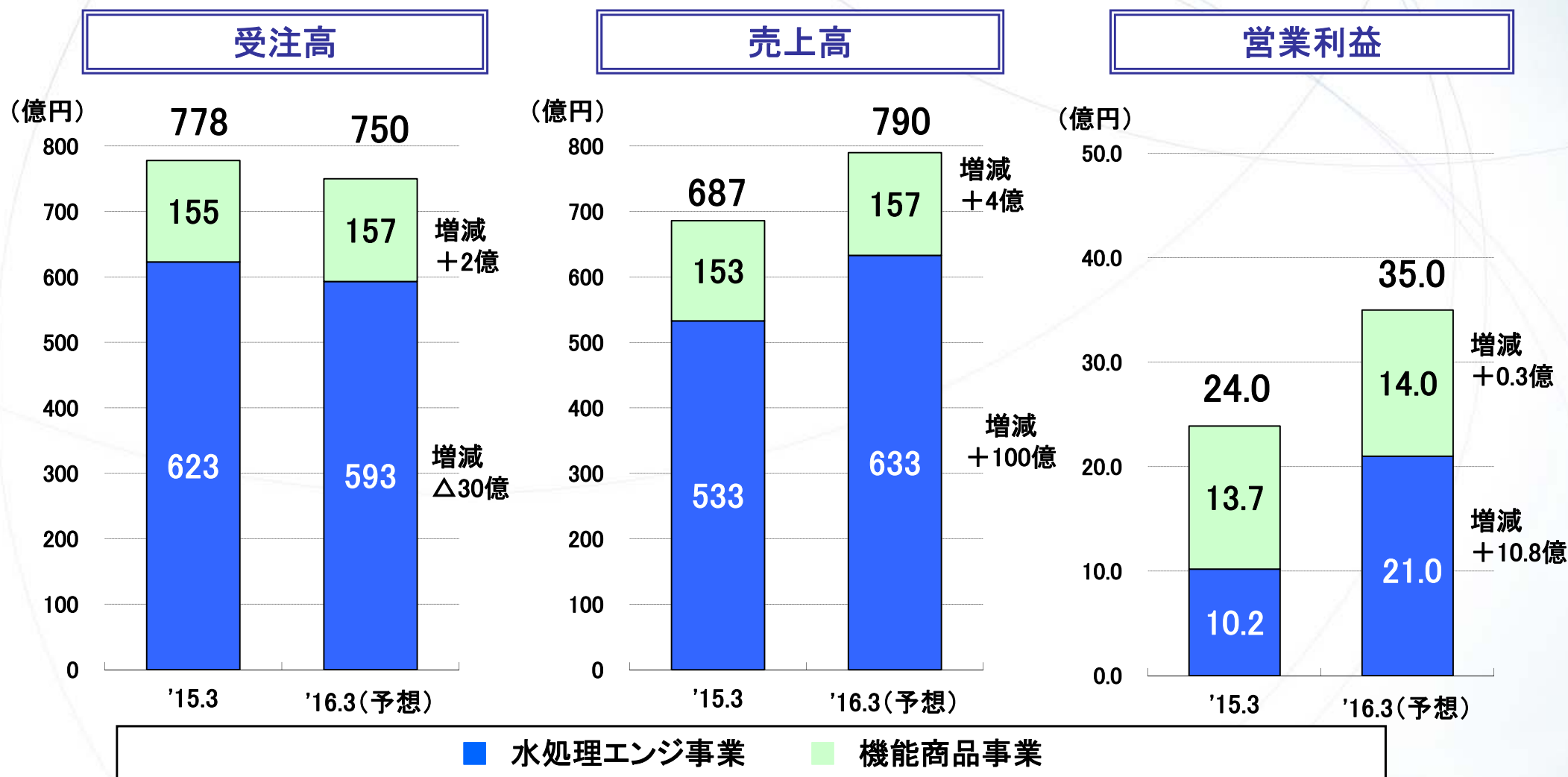


2016年3月期 通期決算予想

(単位:億円)

	15.3 通期実績	16.3 期初計画	16.3 通期予想	前期差	計画差
受注高	778	750	750	△ 28	+ 0
売上高	687	770	790	+ 103	+ 20
売上総利益 (%)	155 (22.6%)	167 (21.7%)	174 (22.0%)	+ 19 (△0.6pt)	+ 7 (+0.3pt)
販管費	131	140	139	+ 8	△ 1
営業利益 (%)	24 (3.5%)	27 (3.5%)	35 (4.4%)	+ 11 (+0.9pt)	+ 8 (+0.9pt)
経常利益	24	26	34	+ 10	+ 8
親会社株主に帰属する 当期純利益	10	16	22	+ 12	+ 6

2016年3月期 通期予想(セグメント別)

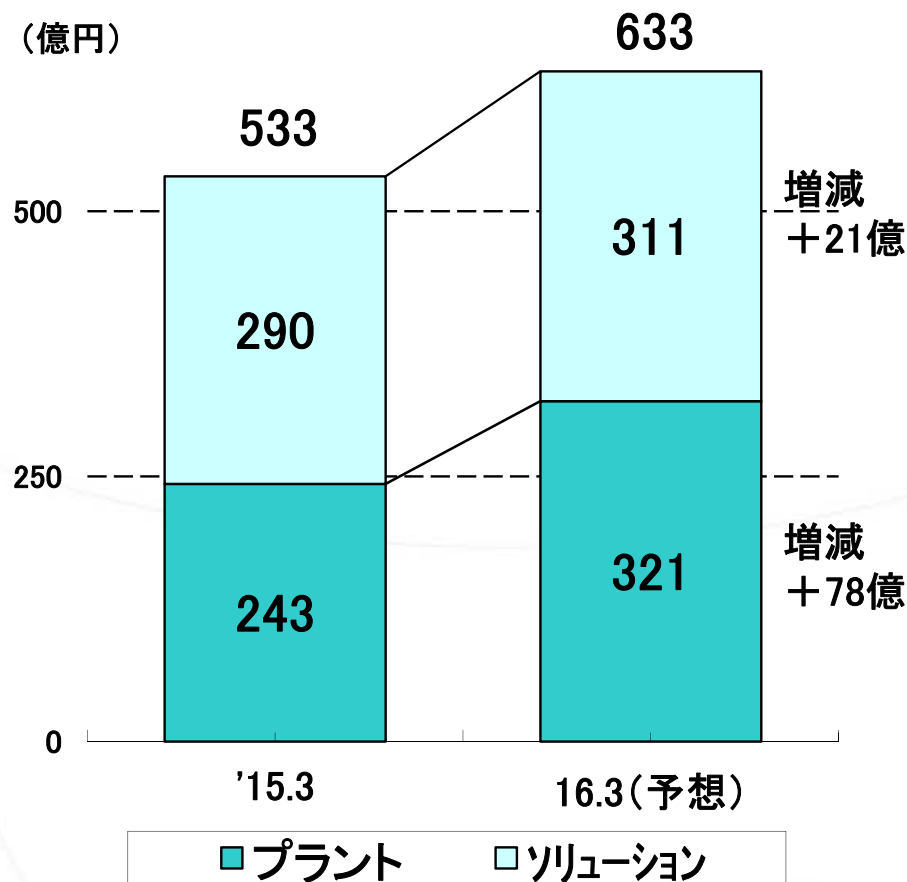


【水処理エンジ事業】：受注高については、2014年度に大きく増加した国内電子産業向けプラントで減少を見込む。売上高については、国内外電子産業向けプラント／メンテナンスや国内上下水道プラントの伸長により増加を見込む。営業利益については、売上拡大により増加を見込む。

【機能商品事業】：顧客工場の操業度回復、新商品の開発やリニューアルなどにより増加を見込む。

部門・顧客別売上高(水処理エンジニアリング事業)

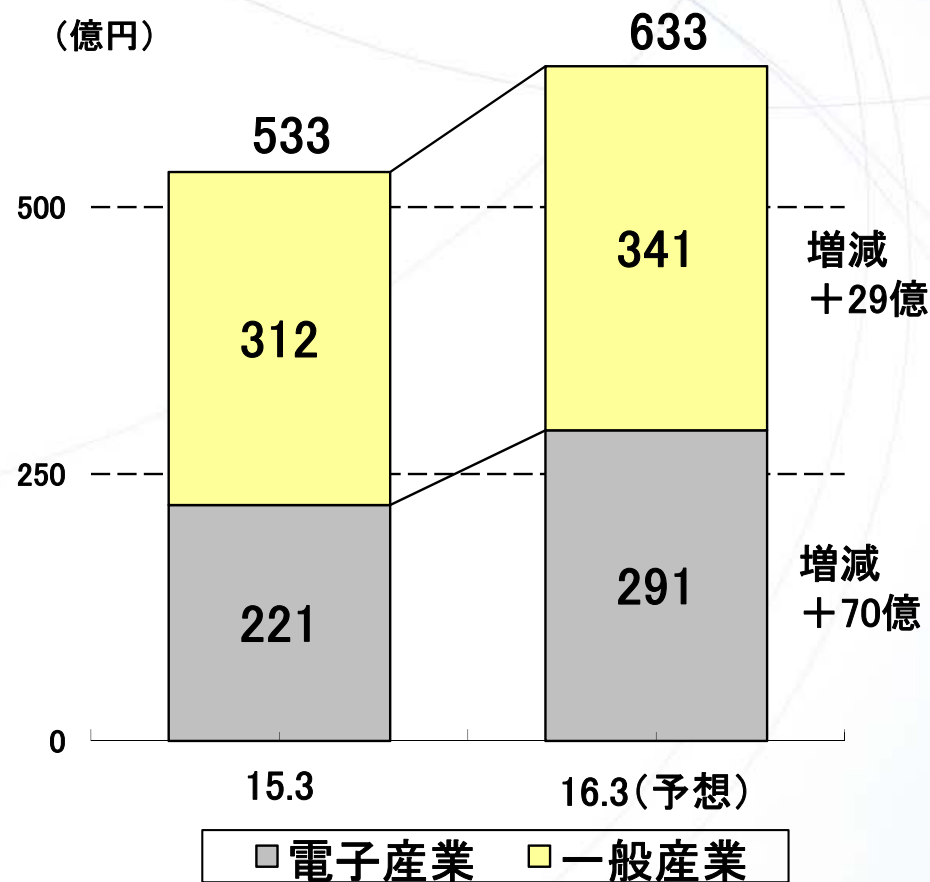
部門別売上高



【プラント】：国内外電子産業向けや国内上下水道プラントの伸長などにより増加を見込む。

【ソリューション】：国内外電子産業向けや国内産業全般のメンテナンスの伸長などにより増加を見込む。

顧客別売上高

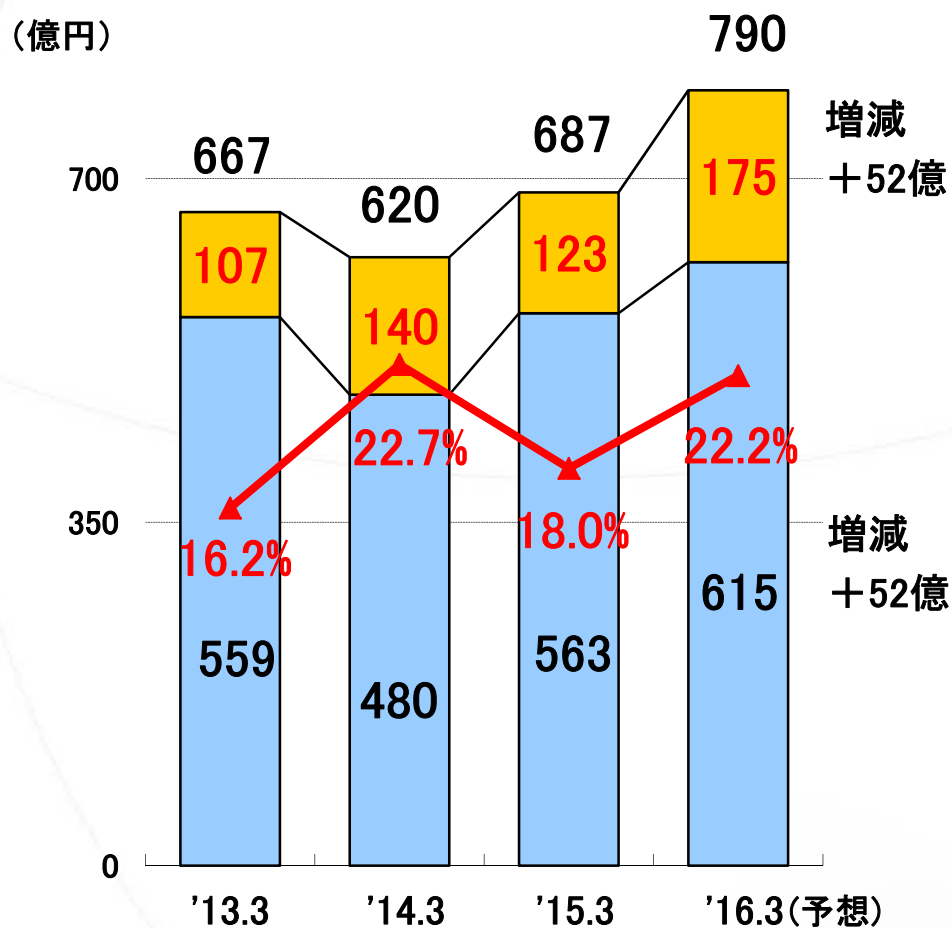


【電子産業】：国内外プラント／メンテナンスの伸長により増加を見込む。

【一般産業】：主に国内上下水道プラントで増加を見込む。

地域別売上高

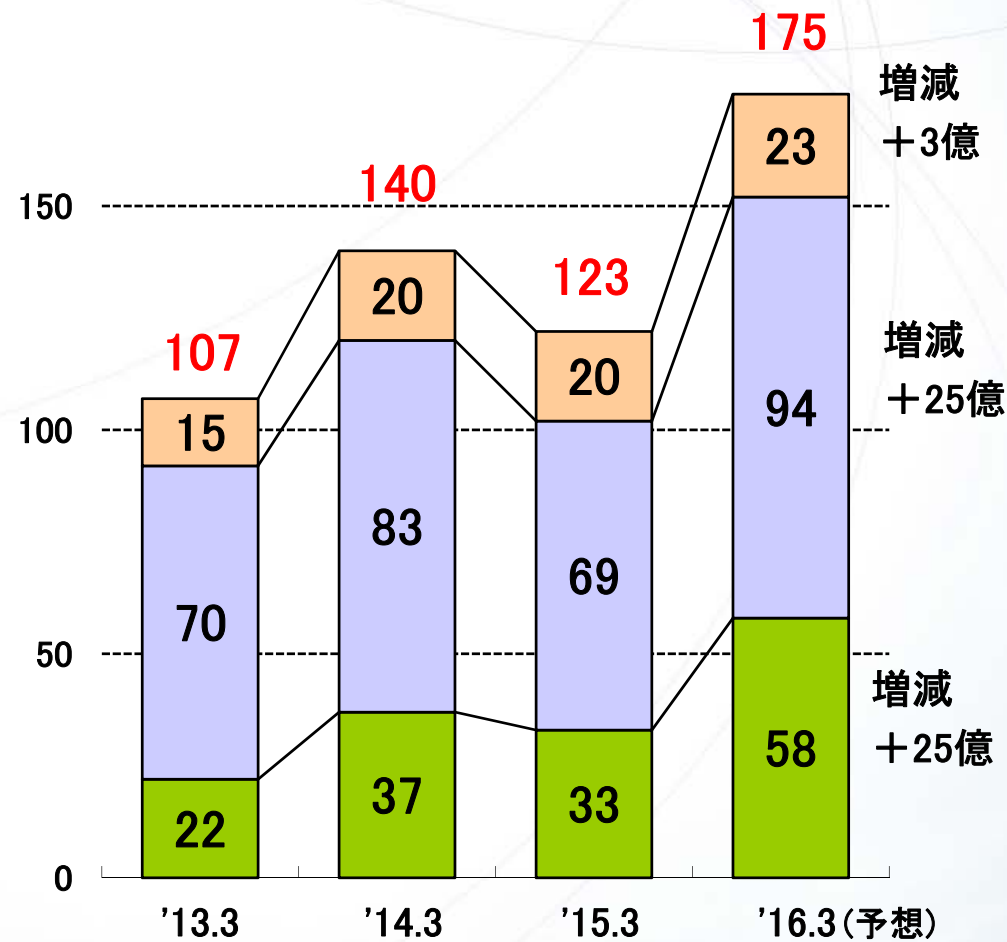
国内・海外別売上高



■ 国内 ■ 海外 ▲ 海外比率

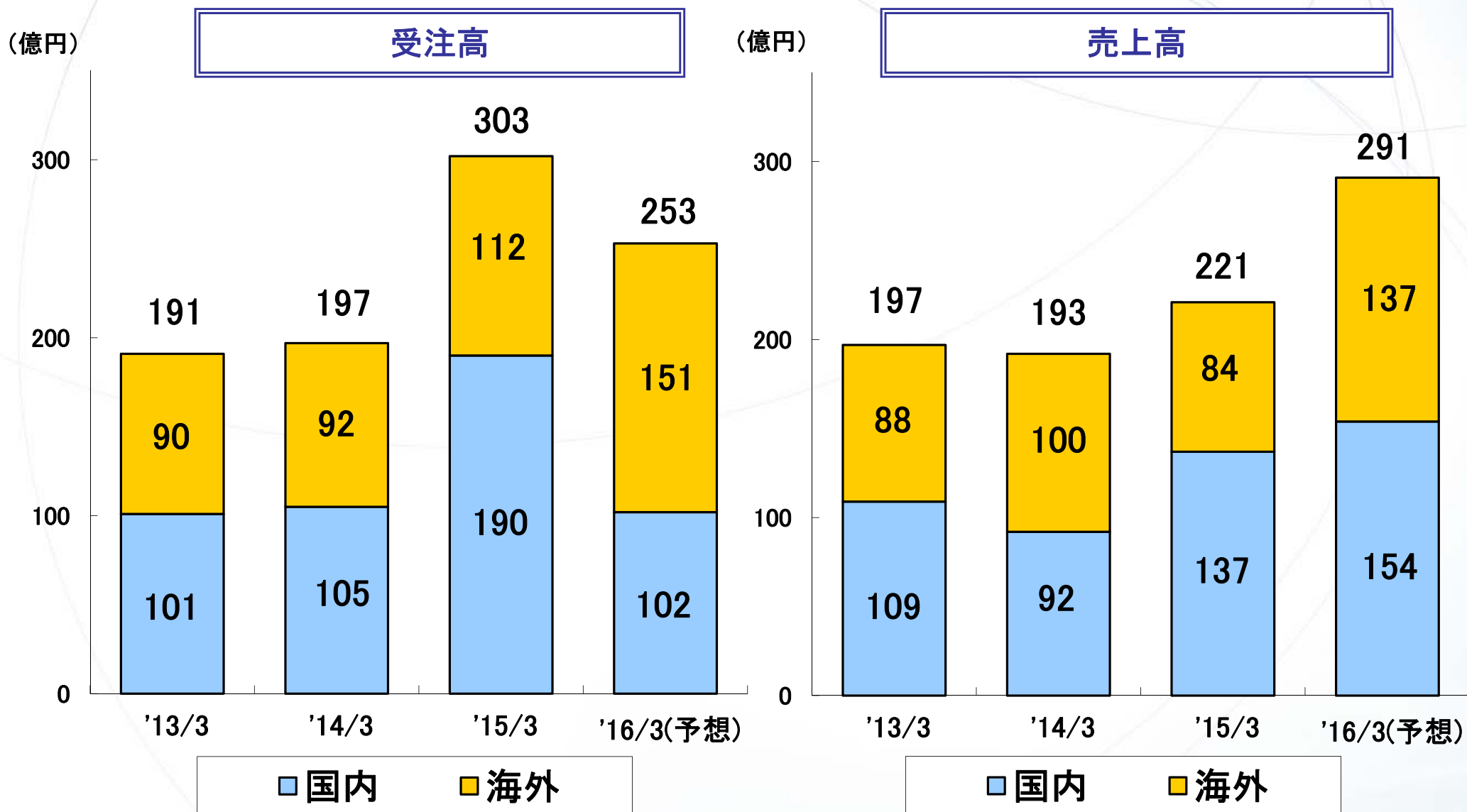
海外地域別売上高

(億円)



■ 東南アジア ■ 台湾 ■ 中国

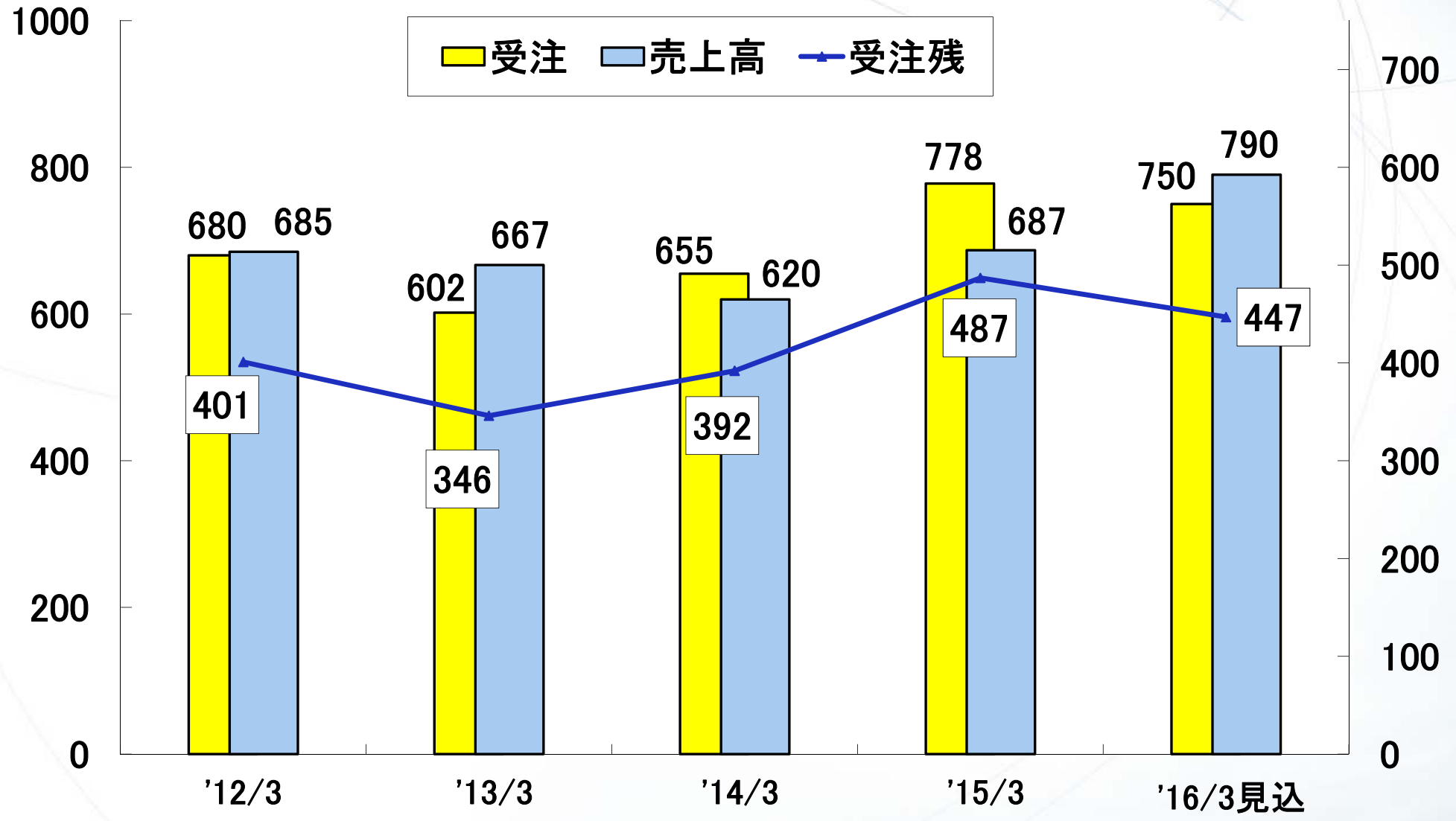
電子産業向 受注高／売上高推移



受注高・売上高・受注残高推移

受注／売上(億円)

受注残(億円)



主な指標

(単位:億円)

	15年3月期	16年3月期(計画)	16年3月期(予想)
設備投資額	3	11	10
技術研究費	13	14	14
減価償却費	9	10	10
有利子負債	127	130	150
従業員数(人)	1,944人	2,050人	2,050人
配当金(円)	8円	8円	8円
ROE(%)	2.4%	3.6%	4.8%

本日はご出席頂きまして
誠にありがとうございました。

(お問合せ先)

オルガノ株式会社

〒136-8631 東京都江東区新砂1-2-8

経営企画部 (担当 竹井)

TEL 03-5635-5111

FAX 03-3699-7240

URL <http://www.organo.co.jp>

本資料における業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであるため、リスクや不確実性を含んでおり、実際の業績はこれと異なる可能性があります。